



子どもの姿	ねらい	行事	長時間保育	地域との関わり	自己評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>遠足での楽しかったことを発表したり、絵を描いたりしクラスで共有しながら余韻を楽しんでいた。</li> <li>バラバルーンやかけっこなど友だちと協力したり、走ることの楽しさを味わったりしながら意欲的に取り組んでいる。</li> <li>園庭や散歩先で虫探しや木の実、落ち葉を集めるなど秋の自然に触れながら遊んでいる。</li> <li>大縄跳びや色鬼、じゃんけんゲームなど年長児と一緒に遊びながら異年齢の交流を深めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなで行う行事や活動に喜んで参加し、友だち同士の繋がりを広げる。</li> <li>○自分の思いを相手に伝えたり、相手の思いに気づき耳を傾けようとしたりする。</li> <li>○秋の自然物に興味を示し、生き物への優しい気持ちを育む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6日(火) 運動会予行地区センター</li> <li>・10日(土) 運動会</li> <li>・16日(金) おはなし会</li> <li>・27日(火) 幼児集会</li> <li>・29日(木) お店屋さんごっこ</li> <li>・30日(金) 英語で遊ぼう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の体調や様子に合わせて、ゆっくりに休息出来る雰囲気やスペースを用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事(運動会)についてのポスターを掲示し、あたたかく見守ってもらう。</li> </ul>	
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り	
<p>養護(生・情) 教育(健・人・環・言・表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○寒さや活動内容に応じて、室内環境や衣服の調節等に気を付け、健康に過ごす事が出来るようにする。</li> <li>○一人ひとりの子どもの気持ちや要求を受けとめ、安心して生活したり、自信をもって行動したり出来るようにする。</li> <li>○秋から冬にかけての生活の仕方や、習慣を身に付ける。</li> <li>○友だちと一緒に集団遊びやごっこ遊びを楽しむ(ばなな鬼、大縄跳び、伝承あそび等)</li> <li>○秋の深まりを感じながら、木の葉や木の実を集めたり、それらを使って遊んだりする事を楽しむ。</li> <li>動植物の生態や自然の美しさに気づき、優しさと慈しみの心をもって触れ合う。</li> <li>○自分の思いや考えを伝えたり、相手の話を聞くようにしたりする。</li> <li>○友だちと一緒にリズムに合わせて、歌や踊りや演じる事を楽しむ。(めっきらもっきらどおんどん等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○暖房器具や加湿器の安全点検を行い、気温の変化や活動に応じて、室温・湿度・換気に留意する。</li> <li>○自分の気持ちや要求を表現するような雰囲気をつくり、必要に応じて個別に対応出来る空間を用意する。</li> <li>○手洗い・うがいの絵やポスターを掲示して、丁寧な仕方を確認出来るようにする。</li> <li>○皆で活動する機会をつくったり、子どもが繰り返し楽しめるような場をつくったりする。</li> <li>○紅葉の美しい所や、木の実拾いが出来る散歩コースを調べておく。</li> <li>虫カゴや図鑑などを用意し飼育の仕方を調べられるようにする。</li> <li>○安心して話せるように、会話を楽しめる時間と雰囲気をつくる。</li> <li>○自由に歌や演じる事が楽しめるように CD を用意し、いつでも踊れたり演じたり出来るようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○室温や湿度を見ながら換気や加湿を行い、気持ちよく過ごせるように配慮する。</li> <li>○様々な気持ちや要求を優しく受け止め、スキンシップをとったり丁寧に関わったりしながら、自信に繋がるようにする。</li> <li>○手洗い・うがいがインフルエンザ等の感染症予防や、清潔な生活に繋がる事を伝える。</li> <li>○身の回りの始末が出来るように、繰り返し丁寧に伝える。</li> <li>○友だち同士の遊びの中でトラブルになった時には、お互いの気持ちに気づきその理由を考えたり、ルールを守る大切さを考えたりする。</li> <li>○自然物の大きさや数などの気づきや発見を受け止めて共感し、興味や関心が深まっていくようにする。</li> <li>○飼育することでどのように成長していくのかを伝えていく。</li> <li>○自分の話が伝わった時の喜びが感じられるように、保育者も共感しながら話を聞く。</li> <li>○一人ひとりの表現の仕方に共感し、自信や意欲に繋がるようにする。</li> <li>○友だちと一緒に合わせた時の気持ち良さが感じられる機会を沢山つくる。</li> </ul>			
<p>食育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お弁当箱に手作りのおにぎりを入れたり、おかずを詰めたりし、園庭で食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭からお弁当箱を用意してもらう。</li> <li>・お弁当箱に詰めやすい献立にしてもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一緒におにぎりを握ったり、おかずを詰めたりし、楽しみながらお弁当作りができるようにする。</li> </ul>			